

「事業等の戦略的たな卸し」議事概要

たな卸し項目	2-3
施策の名称	行政情報システムの構築と事務効率の向上
テーマ	人的資源の最適化を進めるしくみづくり
担当課	行財政再建対策室、財産管理課、保険収納課、水路課維持事務所
日時	平成22年(2010年)10月30日(土) 16:40~18:00
場所	第2会場(第二庁舎3階大会議室)

○担当課より資料に基づき説明を行ったのち、委員間、委員と担当課の間で議論がなされた。

【委員の主な意見】

1. 業務が施策と結びついていなければ無駄。現状の業務を分析するだけではなく、そもそもその業務が施策に結びついているのかの確認が必要。
2. 多様な雇用形態の活用を検討する前に、そもそもその業務自体を市役所がすべきかどうか見直すべき。
3. 専門的な分野など正規職員より非正規職員を活用することでより効果があるものがあると思われる。非正規職員をより活用することを考えるべき。
4. 情報共有を図ることが、事務効率向上を考える際には必須。
5. 積み上げでものごとを検討するのではなく、望ましい姿をまず描き、そこに至るためにいつまでにどうすべきか明確にすべき。

【主な議論】

- 業務データベースについて
- 運転手業務の民間委託について
- 情報システムについて
- 情報の横のつながりについて
- 人的資源の使い方について
- 業務を若手職員がどのように見ているかについて